

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。  
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	13	グループホームは二階にあり、階下には小規模多機能もあるため、避難には大人数の避難や、二階からの安全な避難誘導が課題である。また、災害時の地域との連携も必要である。	安全かつ、敏速な避難誘導ができるようにしていく。地域との連携を深め、災害時の協力体制を作っていく。	年2回の避難訓練だけでなく、誘導訓練を2か月に1回開催する。運営推進会議や、地域の集まりに参加し、話し合いの場を作り地域の防災組織を活用したり、地域住民の協力が得られるように話し合っていく。	12か月
2					
3					
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。